

私の視察した米國の幼稚園教育 (シカゴの卷)

堀 七 藏

一

1、デトロイドからシカゴに入ったのが二月二十二日。デトロイドはヒューロン湖とミシガン湖とに挟まれたミシガン州にあるから、途中エリ湖畔にあるトレドで汽車を乗換へました。このトレドはオハイオ州で更にインディアナ州を通つてイリノイス州にあるシカゴに來た譯であります。この地方は北米合衆國の中部ともいふべく、スベリオル湖、ミシガン湖、ヒューロン湖及びエリー湖に臨んだ地方で北米合衆國東部海岸地方とは大變に違つた點がある。その相違點を並べる必要はないが茲に一つだけ人種が雜多であることを數へねばなりません。次に表解するやうに米國はどこでも人種が雜多であるがこの地方は殊に著しいのであります。

州 名	白人	ネグロ	インヂアン	支那人	日本人
マサツセツツ	萬人	萬人	五五五	二、五四四	一九一
ニユーヨーク	一〇一七	二〇〇	五、五〇三	五、七九三	二、六八六

イリノイス	六三〇	一八	一九一	二、七七六	四七二
インディアナ	二八五	八	一二五	二八三	八一
ルイジアナ	一一〇	七〇	一、〇六六	三八七	五七
ミシシッピ	八五	九四	一、一〇五	三六四	〇
カリフォルニア	三二六	四	一七、三六〇	二八、八一二	七二、九五二

右の表は東部、中部南部西部と代表的に表示したのであるが、一九二〇年に於ける白人と有色人と
の対照が分りませう。次に外國産の白人についての國別を示します。

國名	マサツセツツ	ニューヨーク	イリノイズ	インディアナ	ルイジアナ	ミシシッピ	カリフォルニア
オーストリア	八、〇九八	一五一、一七二	四六、四五七	九、一〇〇	七三五	一三六	一三、二六四
キヤナダ	二六二、〇二一	一一、九七四	三八、三七五	五、〇九五	一、一六五	三九七	五九、五六二
チエツコ	二、三三八	三八、二四七	六六、七〇九	三、九四一	三〇二	六三	三、三七七
英	八六、八九五	一三五、三〇五	五四、二四七	八、五三三	一、八一九	五九〇	五八、五七二
獨	二二、一三三	二九五、六五〇	二〇五、四九一	三七、三七七	五、一四七	九二九	六七、一八〇
ハンガリー	一、二八七	七八、三七四	三四、四三七	九、三五二	三〇五	四七	五、二五二
アイルランド	一八三、一七一	二六四、七四七	七三、二七三	七、二七一	二、〇〇〇	二四二	四五、三〇八

イタリ	二一七、〇七	五、五、一七三	九四、四〇七	六、七二	一六、二六四	一、八四一	八八、五〇〇
ノルウェー	五、四九一	二七、五七二	二七、七八五	五、四四	五、五五	九七	二一、四六〇
ポーランド	六九、一五七	二四七、五一九	一六二、四〇五	一七、九八一	三七七	三三八	七、〇八一
ロシア	九二、〇三四	五、九、二四〇	一七、八九九	七、六三	一、九二八	八二八	二七、三四四
スウェーデン	三、八、〇二二	五、三、〇三五	一〇、五、五七七	四、九四二	五、三二	二四七	三、九三五

この表を見るとアメリカでも地方によつて人種が異なることが分りませう。ニューヨークボストンを中心とした東海岸地方には英國人愛蘭人が多いが、シカゴを中心にした中部地方には獨逸人、ポーランド人、ロシア人、スウェーデン人等が比較的に多いのであります。しかしアメリカ合衆國では到る所各種の民族がそれ々々その特色を發揮してゐることは到底我が國などで想像も及ばないことであるます。

2、ヨーロッパの汽車中では子供を連れだした婦人を見るのは獨逸と伊太利だけであります。アメリカでも東部地方の汽車では一人も子供を見なかつたのであるが、デトロイトからシカゴの途中ではそれでも子供を連れだした婦人を極少數ではあるが見かけたことは誠に珍とする所であります。これはこの地方には子供を連れだした移動者のあることを示すもので獨逸人などの多い結果であります。

3、シカゴはミシガン湖の西南岸にある内地的大都會であります。人口は三百萬以上、米國第二の都

市で世界で第四か、第五位を下らぬ所であります。それが百年以前にはアメリカネグロの住んでゐた一村落にすぎず、一八六〇年には人口僅に十一萬。その後十年毎に三十萬となり、五十萬となり、百十萬となり、一九〇〇年には百七十萬となつたのであります。その後も益々發展し一九一〇年には二百二十萬となり、一九二〇年には二百七十萬となつて、一九二六年には三百萬を突破してゐるといふ急激な發達をなしてゐるのであります。

シカゴ市は一八七一年十月の大火後の新計劃によつた近世都市の見本で、ミシガン湖に面して大公園をつくり之に平行して南北にミシガンブルバード、ステートストリート等の大通があり、是等と直角にシカゴ、グラランド、マヂソン、ヂャクソン、ルイズベルト等の大通が東西に交叉して全く碁盤目になつた整然たる大都會であります。そして一のブロックが百番地になつてゐるから一三一二番地とあれば、それは十三町目の十二番地といふことが直に分るやうになつてゐます。従つて一寸慣れると誠に分り易いので迷子にならうと願つてもなれない位であります。しかしシカゴ市の區域は大變に廣く東西十二哩、南北二十五哩もあるからたまりません。

二

1、二月二十五日イリノイス州立師範大學を參觀すると茲には附屬小學校があり、附屬幼稚園があります。尤もこの二つは練習學校として附屬してゐるので、キンダガルテンは只一組しかありません。

幼稚園は突當りの明い廣い室で、入つた右側が壁で、一面に戸棚があります。幼兒の使用する玩具や積木などが入れてあります。入口の左側の壁が黒板となり、その前に滑り臺が置いてあり、また滑り臺と並行して室内砂箱が置いてあります。黒板に沿ふて廻ると窓になつてゐて、その兩脇に小さな戸棚があり、窓には植物の鉢が三ヶ所も裝飾的に置いてあり、また腰掛が窓下にあります。更に突當りの壁の方へ廻ると切紙細工を載せた臺があり、粘土細工をする臺があり、窓には植木鉢が飾付けてあり、額も二枚掲げてあります。また米國の國旗が備付けてあり、人形などを載せた臺と並んでピアノが一臺あります。幼兒用の卓子は七個あつて四五人一卓子にかけることが出来ませう。

2、幼兒は二十九人、保姆二人に練習生が一人ゐます。幼兒に造り花を觀せて、それについて話をさせた後、指を二出していくらか、三本出していくらか、二本と三本とでいくらか、各自の指で數へさせたのであります。是等は小學校的に觀察と算術とを併せたものでありますが、幼稚園では小學校的に時間を定めて確實にやるのではありません。しかし毎日事物の觀念を明確に得させること。觀念につき成るべく發表させること。數へること。等を幾分かづゝ行つて幼兒の精神の發育を促進し小學校教育と連絡して幼稚園時代より學習出来る程度の平易なこと、基礎觀念を收得させるといふ保育であります。幼稚園時代に於て學習させる方が適當なるものを無理に小學校まで持越さねばならぬことはいないのでありますから、基數の觀念や事物の觀念は成るべく幼兒にも收得させることを目的となすもの

であります。我が國幼稚園の或るものは小學校の如く無理に行儀よくさせて、そのためにいろ／＼と小言をいひつゝ、幼兒に分りもせぬことを説明するものが少くないのであります。このシカゴ州立師範大學の幼稚園では強いて二に三を足していくらになるか、三と四とでいくらとなるかといふ算術教授をなすのではありません。幼兒の生活には數の觀念の收得をなすことがあります。それを幼稚園に於て助長するのであります。積木を遊んでゐても二つと三つとでいくつになるか二つと四つとでいくつになるか知らず／＼の間に幼兒は數の觀念を收得してゐるのでありますから、保姆が特に注意して幼兒の心をそれに向け、意識的に數の觀念を明白になすことを行ふにすぎません。

3、それから *Spring come on the hill* といふ言語の教授を數分回行つた後、幼兒を便所に連れ行き水を飲するものには水道栓から直にのませてゐます。この點も一寸アメリカの幼稚園式であります。アメリカは乾燥するし、食物はバンド水分を攝取することが少いから幼兒にも必ず冷水をのむことを衛生上の原則としてゐるのであります。アメリカでは水をのんだから胃腸を害するといふが如きことは絶對になく、却つて水を吞まないが爲に日射病にかゝることが多いから、小さなときより一日に冷水を三杯以上必ずのまねばならぬといふやうな原則が實行せられるのであります。面白いことはシカゴの水道はミシガン湖を水源として居りますが、下水もミシガン湖に排出するのであります。勿論水源と下水口とは相隣つてゐる譯ではありませんから左程問題とする程のことはなく、ミシガン湖は非常に

大きいから水道の水が直に下水と相混ざる譯では無論ありません。また水道は湖岸より可也遠い所の水を吸上げて浄水するやうになつてゐます。兎に角湖水を浄水して衛生上冷水で呑んで決して衛生上絶對安全といふ程度になつて居ります。元來飲料としては冷水は湯よりもよいのであるが我が國では衛生上不良の水が多いから普通冷水をのませぬ工夫が行はれてゐるのであります。東京 大阪、京都などの如き水道設備のある所では冷水をのませるやうに賤けても決して悪いことではありません。尤も我國では食事の時、相當の水分を攝取するのでありますから、アメリカの如く特に冷水をのむやうに訓練せねばならぬことはありません。

4、それから保育室に歸り直徑五糎、長さ三メートル許の鐵管の棒を出して壁に斜に立てかけ、男兒を一人／＼その棒に猿のぶらさがつたやうに上ぼらせませす。女兒には保姆が二人でこの鐵棒の兩端を持ち、手で棒を握り足を鐵棒にからませてぶら下らせませす。そして適當に左右に振るのであります。度胸よく鐵棒に全身をぶら下らせるものは少いのであります。これは運動といふよりも手足で全身を懸垂するものであります。鐵棒で器械體操をなす程の膽力を養ふことが出来るもので、幼兒が鐵棒にながることは勿論不可能でありますから、足が床につく程の高さで鐵棒にぶら下がらせて全精神の統一をさせる手段であります。多少冒險的な運動動作でない幼児が全精神を集注することが困難であります。また誰にでも必ず出来るものでは一生懸命になつて努力することが出来ませせん。簡單に鐵棒

でぶらさがるだけであります。が仰向けでありますから床板からの距離が僅でも分らず、幼児は一生懸命になつて手で鐵棒を握つてゐるし足を鐵棒にからませるのであります。如何なる幼児にも冒險の本能があり、木に攀ち上ることに興味を有するもので、この本能を満足させて幼児の精神統一の練習をさせる簡単な手段であります。尤もシカゴの如き大都會で幼児が高い所に攀ちのぼる機會もなく、木につかまつて全身を支へるが如き運動の出来ない所では誠に必要なことであります。我國の田園の幼稚園などでは幼児は特別な鐵棒などを準備せずとも木上りも出來、高い段を上ることも出來ます。その際「危い！ 危い！」で絶對にかゝる動作をさせないことはよくありません。自然にある小高い丘は成るべく保存して、それを上つたり下つたりするやうにするだけの用意が必要であります。また木のぼりをなすことが出来るものがあれば、それを利用するだけの度胸が保母に必要であります。その代り充分注意して危険を防止することが肝要であります。安全第一を萬事について八ヶましくいふアメリカで、わざわざ危険な運動をさせる眞意を味ふことが必要でありませう。何でも外國の眞似をする必要はありませんけれども幼児の心身の發達する經過に於て必要なるものを全く取除いて所謂温室保育を行ふことは警戒せねばなりません。

鐵棒下りが一通りすんだ後幼児を床の上に坐らせたり立たせたりした後、男女兒に分けてリズム的な運動をさせました。これは遊戯といふよりも運動といつた方がよいと思はれる位なものであります。

體操的な性質の濃厚な運動でありますから面白いといふよりも幼児の基本的な運動をさせて大きな筋肉の伸縮を主とするといつたものであります。所謂遊戯で手先だけのリズムを主としたり器用な表情を主とするものとは大に違つてゐるのであります。

5、それから幼児が家庭でつくつた切紙細工のよいものを凡ての幼児に示した後ワシントンの話を保母がいたしました。それで大體保母が中心になつて三十人位の幼児を統一的に保育するものであります。従つて幼児の自由にまた勝手にいろ／＼の遊や作業をさせるといふのではありません。多少小學校の學級式に統一した保育をなすのであります。しかし一々保母が命令したり無理に注意を保母の方に集中させるために幼児を制止するやうな保育でもありません。保母の方に相當立派な具案的な保育方法を考へつゝ成るべく幼児の本性に基いて保育する所にこの幼稚園の保育の妙が存するやうに思はれます。單に嚴格一方で自由奔放な幼児を束縛する保育は勿論考へ物であります。さりとて只幼児の遊ぶが儘に放任するやうでも面白くありません。大體からいへば我國の保育は幼児を小學校教育式の型に打込みすぎる傾向が強きますからモット／＼自由保育を高潮せねばなりません。それにも程度がありませう。自由な幼児の生活を適當に指導する所に保育の價值があり原始的な幼児の生活を文化的に次第に統制する所に保育の必要があるのであります。

6、女兒が二人でテーブルの用意をいたします。テーブルクロスをかけて用意をした所で、幼兒は各自

牛乳を持つて來て簡単なランチが出来たのであります。幼児の出来ることは成るべく幼児にさせることは保育の本體が幼児の生活内容を豊富になす爲には成るべく幼児に動作させねばなりません。幼児のなすこととありますから保姆の手で行ふ程手際よく出来ないことは勿論であります。また多くの時間を要することも當然であります。が幼児のなすべきことを保姆が代理することは禁物であります。何事でも保姆が行つて幼児にさせなければ何時までたつても幼児によく出来る筈がありません。練習の機会を興へずして一足飛にうまく出来るやうに望むことは不可能であります。この點を考へてテールの準備などを幼児にさせるのであります。我が國で御飯をこぼすから食はせてやるとかいろくな世話をいたしますが、是等は成るべく幼児にさせる必要があります、幼稚園に於て食事の訓練を次第に行ふ必要があります。これは保育事項の一と見なす必要があります。

7、ランチの後保姆と幼児とが保育室で圓陣をつくりました。そして中心に立てたボールを轉がしてダルマを倒すゲームを行つたのであります。ボールを轉がしてダルマに當てることは中々骨が折れますが、その間に幼児はいろくの運動をなすのであります。次に床に足を伸して坐し足を曲げる練習をなし、色の當て方のゲームを行つてこの日の保育が終つたのであります。それから幼児各自が携帯品を持って保育室に歸り、仕度をして家庭へ歸りましたのが午後三時であります。アメリカには保育時間の長い幼稚園が段々多くなるやうであります。在來の幼稚園と托兒所との折衷ともいふべきものであ

りませう。幼稚園の保育時間を延長することは大變によいことでもあります。また托兒所が單なる托兒でなく、大に幼稚園保育の眞精神を加味することは我國の社會事業たる托兒所を改善する上に於て至極必要なことでもあります。只時間が長いだけでは面白くありませんが幼兒を楽しく遊ばせてその間に幼兒の身體精神の發達を促進するやうな幼稚園生活を成るべく一日の中に延長することは至極大切なことでもあります。幼稚園であるから保育時間が短いものと固定する必要はないと思ひます。

謹 告

此頃關根松藏と名のる者、小生の助手と自稱し小生の命令により地方幼稚園の視察中なりと稱して、各幼稚園にて園兒に童話をなし、又保姆諸君との懇話會を希望することある由を傳聞いたしました。右は一切小生と關係なく、小生がそんな命令を出す筈ありません。念の爲御警戒を願ひ置きます。

若しそういふ者が參りましたら嚴しく御面責下さる。